



元氣とタイムリーな情報を提供する

五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐 勉 平成24年11月19日 第589号「週刊五十嵐レポート」

アジアビジネス探索セミナー・ベトナムツアー

日本では円高基調とデフレ。世界と戦っている製造業では日本のコストでは難しい。コストダウンとそれなりの品質であれば、東南アジアへの転出が大企業をはじめ中小企業も活発。

中小企業の製造業者にとって、1つのネックは500㎡前後の小規模な工場が少ないこと。ベトナムでは原則1万㎡(約3000坪)。これでは余ってしまう。最近はレンタル工場として500㎡前後のものが出てきて、中小企業でも進出できる環境は整備されてきた。

海外進出が成功するかどうか分からないため、撤退できるようにまずは「レンタル工場」から始めることを勧めている。その後、軌道に乗った場合にはレンタルから長期契約(約50年)へ切り替えていくこと。(レンタル工場は通常の長期契約より割高のため)

ベトナムで工場の経営が上手くいっている所は日本の経営を推進している。挨拶と5S(整理・清掃・整頓・清潔・躰)を徹底させている。そして定期的にイベントを行なっている。社員旅行など親睦を図っている。昔見た日本企業の光景がそこにはあった。現地のコンサルタント曰く、「ベトナムでは社員旅行などのコミュニケーションをとるイベントは大切。このようなことが離職率を低くする」

ベトナムの国境を越え、カンボジアのバヘッド(ホーチミンから80km)の工場団地で香川県の手袋製造会社のカンボジア工場を視察。ベトナムよりさらに人件費は安い。多くのワーカーはトラックの荷台に乗って通勤(ベトナムではバイク通勤。所得の違い)。カンボジアの工場も5年で回収。5年先を見据えている。労働集約型産業はどんどん人件費の安い国へシフト。

多くの日系中小企業の製品は日本へ輸出。日本のデフレ下における価格に対応している。日本で生きていくために新興のアジアに進出している。既にアジアと日本は一蓮托生。

ちょっと
気になる出来事

平成24年11月16日(金)~17日(土)まで江戸川区の船堀タワーにて「第14回産業ときめきフェアin EDOGAWA」がありました。

そこで松本産業(株)(江戸川区中央1-10-15)の松本藤隆会長と名刺交換。同社は、宇宙ロケット、水力発電等の機械部品になくてはならない会社。

松本会長曰く、

「中小企業は、特徴がなければならない。そしてチャームングでなければならない。顧客、取引先に可愛がられ、好かれなければいけない」

特徴とは、他と異なって特別に目立つしるし。

チャームングは、魅力のあるさま。人の心をひきつけるさま。

(広辞苑より)

マネや同じではダメ。

違いを発揮し、卓越になろう!



一口メモ
成功の秘訣

運命を活かすこと

「今日までの自分を考えてみると、やはり、90%は運命やな。

運命が90%だ、ということは残りの10%が人間にとって大切だということになる。自分に与えられた人生を自分なりに完成させるか、させないかという、大事な要素なのということだとか。

ほとんど運命によって定められているけれど、肝心なところはひょっとしたら、人間にまかせられているのかもしれない」

努力したから必ず成功すると考えてもあかんよ。しかし成功するには必ず努力が必要なんや。

物事がうまくいったときは「これは、運がよかったのだ」と考え、うまくいかなかったときは「その原因は自分にある」と考えるようにした。

「努力と運命」との上手なつきあい方ということになるだろう。

きっと芽が出る人の法則 江口克彦著(PHP研究所)

- 週刊五十嵐レポート 毎週月曜日発行 ● 月刊五十嵐レポートダイジェスト
- 町コンランチエスター経営戦略塾「会社成功塾」 毎週日曜日 午前10時~12時。
- 町コン・ランチエスター経営戦略セミナー 毎月東京開催

(株)五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5

03-3659-7703 Fax 03-3659-7077 tigaras@attglobal.net

